大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 一月十二日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

海外兩省愼重審議 軍縮回訓原案決定す

閣議經て直ちに回訓せん

【東京國通】永野軍縮全權に對する重要回訓案を決定すべき外務、海軍兩省協議會は十一日午後三時から外務省歐亞局長室に於て開催、外務省側より東郷歐亞局長、加藤軍縮課長、海軍省側より豐田軍務局長、岡軍縮課長等出席し永野全權よりの請訓に基き約四時間に亘つて愼重審議した所結局決裂の外ないものとしても出來るだけの手段を盡すべきものとする根本的方針に一致し大體兩省の意見の接近を見るに至つたので午後七時一先づ休憩に入り海軍側首腦部は海相官邸に參集して主張を取纏めた上十時半再開し更に協議を續け十二日午前〇時半に至り漸く回訓原案の調整を了した、回訓案骨子左の如し

一、帝國政府は參加國全部を網羅した全般的協定の達成を衷心より切望するものであつて圓滿なる審議の續行を期待してゐる

一、之が爲には我根本主張たる共通最大限設置に依る方式を中心に議事を進め徹底的軍縮を實現し不脅威不侵略の事態を持ち來す事にある故に會議を量的制限問題審議の本格的軌道に引戻すべく努力を續けるが量的問題審議が打切りとなりたる場合は帝國としては既定方針通り右に關聯性なき他の如何なる提案審議にも干與しない

一、然しながら世界平和に貢獻せんとする精神の下に招集された本會議の體形を崩すことは努めて之を避けるべきであつて今後の一般的情勢に鑑みて善處されたい

一、我が根本主張たる量的制限問題は主力艦、航空母艦等の攻擊的武器の廢止に關しては未だ充分なる說明を爲すの機會なきうらみがある、依つて今後共これが充分なる說明を爲す樣努力し

一、而して審議を重ねても關係國間に諒解成立に至らざる場合は他國の提議に依つて關係國間に成立の可能性ある潜水艦の使用制限其他の事項につき協定を爲さんとする場合にはこれが協力を惜しむものにあらず

一、若し他國の態度如何に依つて脫退の止むなき事態に立ち至つた場合にも關係國の要請に依つてはオブザーバーの出席を必ずしも拒む要なし

右回訓案は十二日の臨時閣議の決定を經て同日直ちに廣田外相より永野全權に發電されるが右回訓に依り決裂の事態に處する一切の手續きが完了される譯である

委員會は一日延期さる

であつたが十一日に至り突如豫定を變更、十四日午前十時半から第一委員會を開會する事に決した

"主張否定さるれば 脫退あるのみ"

會議前途を語る永井全權

【ロンドン十日發國通】永井全權は會議の前途につき左の如く語る

會議は遲かれ早かれ此處に至る事は覺悟して居た、我方では共通最大限の主張が通らねば身を退く外はない十三日の第一委員會で各國から日本案に最後的に「ノー」といへばそれで終りだイギリスの新聞では四ケ國にドイツ、ロシアを加へ六ケ國會議開催說を傳へて居るがドイツ、ロシアの參加は今のところ考へられぬ、然し四ケ國で會議繼續の可能性はあらう、フランスのローベル中將もフランスとしては何とかして無條約狀態を避けたいといふ事を自分に語つたが、フランスは世界が海軍無制約狀態に陷ればそれに附け込んでドイツが何をやり出すか知れないと心配して居る、フランスとしては無理もないと思ふ、どの程度の協定が出來るかは別問題として會議を繼續するかもしれない、四ケ國協定で日本に道德責任を負はせるといふ樣な事は若干はあるかも知れないが我方は參加せぬ故心配の必要はない

第一委員會 十四日開會に延期

【ロンドン十一日發國通】軍縮第一委員會は十三日午後開會永野全權より共通最大限案に關する說明を聽取する豫定

冀察政務委に 經濟委員會

【北平十二日發國通】冀察政務委員會經濟委員會は十一日舊軍事分會に設置されたが、未だ成立式は擧行せず當分の間談話會の形式がとられる

"華北問題解決は 日支關係改善にあり"

―宋子文氏の談―

【上海十一日發國通】中國銀行總裁宋子文氏は十日支那識者に對し現下の日支關係を評して左の如く述べてゐる

最近華北は非常な緊張裡にあり、わが國民に忍從的な苦痛を與へてゐる、それに對して青年知識階級が愛國の意を表してゐるのみで其他は民衆が沈默を守つてゐるが之は沈默を爲して甘んじてゐるのではなく政府の苦衷をよく諒解してゐるからである、華北の暗黑政局に一縷の光明を見出さんとするなら日支關係を正軌にかへす外はない、然し現下の兩國關係からして親善といふ文字に就ては一寸解釋に苦しむ

國同岸代議士 又も脫黨

【東京國通】國民同盟の岸衛代議士は十一日早朝安達總裁を訪問し正式に同黨を脫黨し近く民政黨に復黨することになつてゐる

伊總領事館 滿洲國に設置か

【ローマ十日發國通】イタリー公使レオンワイルショット氏が近く滿洲國に乘込み奉天に總領事館を開設するとの報道に就きイタリー政府筋に於ては必ずしも右報道を否定せず奉天に總領事館を設置しても滿洲國を承認する意味にはならぬと意味深長な言葉を漏らしてゐる

休會明け劈頭 政府不信任案 政友總務會で決定

【東京國通】政友會は十一日午後三時より芝三緣亭に院內外總務會を開き議會に臨むべき黨の態度につき協議したが方法論は別として休會明け劈頭施政方針演說直後政府不信任案を提出することについては異論なくかくて政府との正面衝突は從つて休會明け劈頭の解散は必至の情勢となつた

昨年末現在の 國債總額

【東京國通】大藏省發表＝昭和十年十二月末日現在國債額左の如し（單位千圓）

內國債	八、二〇八、〇〇五
外國債	一、三七二、八八五
米國證券	四二一、五〇〇

日銀手持公債 賣行良好

【東京國通】越年後引續き賣行好調の日銀所有公債は十日更に四分利債、米券を併せて二千六百萬圓の買却を見年初來僅か一旬にして早くも二億圓となつた

拓務省辭令

【東京國通】十一日附で拓務省から左の辭令が發せられた

命ブラジル國出張 書記官 宮木廣大
命シャム、馬來半島、蘭領東印度出張 事務官 川本邦雄

一年振りて、 日濠通商會商再開

【東京國通】昨年二月二十一日の會商以來休止狀態にあつた日濠通商條約締結を目的とする日濠通商會商は八日カンベラに於て再會された、ロンドンの皇帝即位二十五週年記念式に出席し昨年十二月歸朝せる濠洲政府通商條約大臣ガレット氏と村井シドニー總領事とは約一年振りに會見し、村井總領事より日本の對濠輸出商品たる綿織物、人絹織物雜貨等に對する稅率の引下げを要求し品目の細目を提案した、ガレット氏は日本案を詳細に檢討した後何分の回答をなすべきを約して再開の第一會談を終つた旨十一日外務省に公電があつた

滿洲國日系官吏 エキスパートに聽く（七）

建國思想の 再認識とその實踐

―對日系工作の重要性―

協和會中央事務局次長 平島敏夫

康德二年において縣聯合協議會を開設、政府並に關係各機關の協力によつて宣德達情工作を宣揚しその社會的地位を確認された滿洲國協和會は今年は更に質的强化の時代として會の全面的再檢討の時代に逢着した、思想建國國體として政府の外廓にあつて宣德達情工作に邁進して來た協和會が建國工作の一段落と共に國家の統一から建全なる獨立國建設時代に飛躍せる滿洲國の客觀的諸情勢に直面してその工作方針の轉換が必至とされるに至つたことは當然といはなれけばならない、「協和會は何處へゆく」平島次長は次の如く語つた

▽……△

今年は各地方機關が充分に活動出來るやうに昨年より工作費を增加し地方工作の重要性を强調することゝなつてゐる即ち現地機關（辦事處）の活潑なる活動を促進するため必要な諸施設を增加する豫定でラヂオ、蓄音機、レコード、映寫機等を設置、改善し敎化力の擴充をはかると共に思想文化工作の徹底を期する筈である、而して分會については分會の活動を自發的に效果的に能動的に行はしめるため分會の中堅分子の指導訓練をなし昨年試驗的に開設した縣聯合協議會が宣德達情の目的達成の機關として極めて良好な成績を收めたので今年は更に縣聯開催、辦事處を十數ヶ處增す豫定である。

▽……△

元來協和會は政府の外廓團體として活動してゐるのであるが、政府が着物だとすれば協和會は着物の裏である、諸般の整備改革によつて滿洲國の建設が進展するに伴ひ會活動も充分に發展されなければならない、而も滿洲國は建國匆々にして充分着物を着てゐるとはいへない、それだけに着物の裏には毛皮のやうなものが欲しい、我々はその毛皮であるべく努力してゐる積りだ一方國內には未だ共產風や三民風が殘存してゐるので國民をこれらの惡風に犯されないやうに保護し進んでは國民の健康を增進してこの惡風を擊退しなければならない、我々の仕事は着物の良き裏となり國民の思想的健康を保つことにある

▽……△

又近い將來に實施される治外法權撤廢並に附屬地行政權移讓によつて滿洲國の行政範圍と對象が擴大されるので會工作の範圍と對象も其に伴ひ擴げられることゝなつた、即ち附屬地における工作並に在滿日本人に對する建國思想工作が當然必要となつて來たのである、元來日本人は五族の一員として滿洲國の主要なる構成分子であるにも拘らず從來は治外法權が存在してゐたゝめにともすれば外國人の如き立場におかれ、日本人自身も一般の外國人であるかの樣な考へ方をしてゐた人が多かつたので治外法權の撤廢を契機として對日本人工作にも大いに努力したいと思ふ、更に協和會は擧國一致的團體であるから滿洲國の構成分子たる各民族全體が會員となり分會を組織し協和會の分擔する思想建國の實績を擧げる事が理想である、その意味において今年は日系官吏分會、日系分會朝鮮人分會などを出來るだけ組織して工作を强化する意圖を持つてゐる、又經濟的方面の工作力の許す限り努力したいと思つてゐるが既にある分會の如きは分會自體が納稅組合となつて稅金の完納に全力を擧げてゐる程であるから思想を實生活の上に盛りあげる經濟工作、即ち組合組織運動等に着手する時代も遠くあるまい、以上の如く今年の最も重要なる問題としては治外法權の撤廢を好機として對滿認識の强化を日本人の一部に依然として偏在してゐる所謂權益思想の止揚など日系を對象とする建國思想の再認識とその實踐が協和會に與へられた重大使命となりつゝあることである、それだけに我々の工作方針も今年は重大な轉換期に當面してゐるものと確信してゐる

今年の問題

學生運動の目的は 國民黨打倒

―國民政府慌てゝ彈壓―

【奉天國通】支那各地に於る學生運動は逐次下火となりつゝあるが右に對し南京政府は「日支關係の惡化を懼れ嚴重なる取締りを行つた結果である」と宣傳してゐるが裏面は全く之に反してゐることが判明した、即ち學生中有識有能なる分子は支那現在の窮乏は國民黨一派の秕政の結果なるに氣附き學生運動の目的を國民黨打倒に置いてゐる事が發見せられたので政府は大いに驚きこれに彈壓を加へるに至つたものである、從來の學生運動に比べて支那政治機構の改革を爲さんとするには先づ國民黨の打倒を爲さねばならぬとする運動で支那學生運動に特筆さるべき動向である

陝北共產軍 山西省境に迫る

【天津十一日發國通】當地に達した山西よりの確報によれば陝北に蟠居する毛澤東、徐向前、劉子丹等の合流共產軍の勢力は侮り難きものあり、最近の激戰に於て張學良氏の指揮する一個師團は全滅するに至り、同師團長は責任感から自殺した、之が爲張學良氏は目下太原にあり閻錫山氏と剿匪對策を講じてゐるが、近く綏德に飛行する模樣である而して右共產軍は三、四個の路軍に編成し綏遠及び結氷の黃河を亘つて一擧に山西を衝かんとして居り、今後の動向は頗る注目されるに至つた

中野正剛氏 明日蔣氏と會見

【上海十二日發國通】來滬中の中野代議士は十一日夜南京に向ふ豫定であつたが豫め會見を申込んであつた蔣介石氏より十三日午後三時御目にかゝり度いと回答があつたので十二日夜行で南京に向ふ事となつた、從つて蔣介石氏との會見は十三日午後零時より軍官學校々庭に於て行はれる對支積極論者として聞えた中野代議士は同會見に於て自由な立場から日支關係に就て相當突込んで意見を鬪はすものと見られるが名實共に南京政府の獨裁者となつた蔣介石氏と雄辯を以て鳴る議會の鬪士中野正剛氏との會見はあつさり終るか議論に花が咲くか大いに注目されてゐる尙通譯は外交部高亞細亞司長が當る

北平市民銀行 設立具體化

【北平十一日發國通】北平市民小口金融を目的として北平市民銀行を設けんとする計畫は愈々具體化し目下財政局は市政府の命令に依り設立準備中である、資本金は五〇萬元で天津海關より三十萬元、北寧、平綏兩鐵道より各十萬元の出資に係り小口貸附の外銅元票を發行する、設立期は二月中旬で頭取は財政局林世則氏が乘任の模樣である

永井間島總領事 十五日歸朝

【龍井十二日發國通】歸朝する永井總領事は愈々來る十五日午後三時四十三分發の列車で龍井を出發、歸朝の途に就くことゝなつた又新任の川村間島總領事は十三日午後三時二十二分龍井着列車で着任の豫定である

人事往來

▲安田淸稻氏（三越大連支店長）十一日午後奉天へ
▲三輪環氏（滿鐵監查役）同大連へ
▲李文炳氏（新京地區司令官）同歸京
▲影地辰雄氏（關東局警務課長）十三日午前大連へ
▲御厨信一氏（同文書課長）同
▲酒井龜喜氏（奉天會社員）十一日午後來京ヤマトホテル
▲佐藤方平氏（同）同
▲石關信助氏（奉天鐵道事務所）同
▲三浦義臣氏（同）同
▲古山勝夫氏（同）同
▲堀江元一氏（奉天鐵道事務所工務課長）同
▲平松明氏（錦縣會社員）同
▲本庄庸三氏（大同酒精會社長）同
▲染谷保藏氏（盛京時報社長本社代表）十一日午後奉天へ
▲村田滿日社長 十一日午後大連へ
▲岡本松太郎氏（帝國生命大連支店長）十一日午後來京名古屋ホテル
▲門廣長次郎氏（同社員）同
▲藤井嘉平次氏（電々會社）同
▲河邊正三氏（陸軍大佐）同
▲中澤定雄氏（橫濱帽子商）同
▲北島禮三氏（京都市田商店）同
▲森下實氏（共益社間島營業所主任）同延吉へ
▲栗野鷹二氏（通化領事館分館主任）同
▲美濃田豐氏（會社員）十一日午前來京國都ホテル
▲大野巖氏（滿鐵社員）同午後來京同
▲猪俣九州男氏（吉林鐵路局）同
▲山本德明氏（關東局官吏同）同
▲林田甚政氏（同）同
▲河瀨松三氏（國立博物館）同
▲今城節次氏（滿洲特產中央會）同

その日〳〵

倫敦軍縮會議の山見ゆ、日本が脫退した後に果してどんな會議が進められよう？

□

一木樞相も愈よ辭任するらしい、これで政友會の政府攻め道具一つを失ふ

□

新橫綱武藏山二日目に黑星、そも一場所も全勝せず橫綱を張ることからがして……

□

男從從軍記者永田美那子、すめらあじあ運動を北支へ延ばす、男にしたい女

□

あすから戶[illegible]デー、戶外へ出ぬものは窓を開けよ、いはずに實行すること

＝姉妹の魅力＝

柳咲子作

3 淺草 （三）

母が、十九の時に、誰の種とも知らない榮子と云ふ者が生れて、それまでの生活。三味線を抱へての浮浪から、初めて母は自分の巣を持たうと思つたので……それでやがては門附けの師匠とまで、裏町での出世をしたのです。

このごろでは、好きな酒もやめてしまつて、うまいものもあまり食べず、どこからともなく、俥手を得て貰つた娘子供に、唄三味線を敎へ、さうして稼がせ、稼ぎの少い時には虐待して、娘達の稼いで來た金を數へて、それの殖えて行く事を唯一の樂しみとしてゐるより他に、樂しみと云ふものを知らないものゝやうになつてゐる。

それだけに、はたに知らない想像以上の小金も貯つてゐるらしく貯れば貯るで、其の上へ、上へと殖やしたくなるのが人情の常らしく、だから彼女達の母親は、世の常の親達と違つて、自分の腹を痛めて生んだ子供も、貰つて育てた子供も、心情の點に於ては、些かの變りもない扱ひ方をしてゐたのです。

だが、三人生んだ娘の中で、どう云ふものか、一番末に生れた百合子だけは、生れた時から、他の娘達には見せなかつた可愛がり方をして、世間からも、不思議がられた程だつたのです。

それだけに、百合子だけは、三味線は仕込まれても、門附け娘として一日も外へ出されたことはなく、從つて、他の娘達のやうな虐待も受けずに育てられて來た。

そして、彼女の好みから、カジノ・フオリーに人氣者のエノケンがゐたころ、踊り子募集に應募して、レヴューの踊り子となつたものです。

ところで、總領娘のお榮は、彼女が生れたころの母の日々の埃を胎內にゐる時分からあびて來たせいか、まだ十二三のころ、或るカフエーからつまみ出されると、扉の外の大きい植木鉢前に、店の閉まるまで、動かずにゐて、口惜さうに木の葉を一枚々々むしり取つてゐたと云ふほど氣の勝つた娘であつた。

それだけに、門附け娘として歩いても、器量の良くない彼女を、女給が哀れむやうな顏でも見せると赤い模樣のある手拭をふつて踊りながら、テーブルの上のソース瓶をとるが早いか、いきなり女給の顏から胸へソースを浴せた、などと云ふことも、しばしばあつた。

客に向つてもやはり同じこと。祝儀も呉れないうちに、うつかり酒の上からからかつたりでもしやうものなら、いきなり三味線を振上げて行つたりした。

『また、三味線をこはして來やがつた！腕の一本ぐらゐ折られても三味線を大切にするやうでなくつちや、この商賣に出られるか…』

と、母親から、折檻でもされると、

『なんだ！こんな三味線、こんなものッ』

と、いきなり三味線の棹を踏み折つて、懷ろの金を母親に投げつけて、

『三味線なしでも立派に稼いできて見せらい……』と、捨言葉を置いて、家を飛出してしまふと云ふふうでありました。

門附け娘といふと、世間の人達からは物貰ひか、朝鮮少女の辻占賣りのやうに、いやな目で見られ蔑視される。——

カフエー、酒場などへ行つても店によつては突き出されたりすることがある。

お榮には、カフエーの女給やコックほど憎いものはなかつた。

彼等の征服！

彼等への復讐！

日滿郵便爲替規則 廿日頃公布せん

日本の爲替制度を採用さる 直接公衆關係分概要

日滿郵便條約は愈々來る二十六日より實施されることになつたので滿洲國交通部では本條約の運用に關する諸規則の作成を急ぎつゝあるが就中日滿郵便爲替規則は二十日頃公布の運びとなつた

即ち滿日郵便爲替規則は通常爲替、及小爲替の三種よりなり現在日本に於て實施してゐる內國爲替制度と同樣の方法を採用して處理の敏速と取扱の平易化を圖つて居り附屬地と滿洲國との間に交換する通常爲替は小包郵便と同樣不可能であつたが新條約實施後はこの制限は撤廢されて、自由に日本郵便局に於て全滿孰れの郵便局に對しても爲替の振出が出來ることになつた

右規則中直接公衆に關係あるものを示せば左の通りである

一、滿日爲替一口の最高額（別に定むるものを除くの外左の如し）

通常爲替　日本國通貨三百圓
電信爲替　日本國通貨五百圓
小爲替　日本國通貨二十圓

通常爲替及小爲替の金額には錢位未滿、電信爲替の金額には圓位未滿の端數を附することを得す

一、滿日爲替一口の爲替料金（別に定むるのものを除くの外左の如し）

1、通常爲替

國幣二十圓迄	一角五分
五十圓迄	二角五分
百圓迄	三角五分
百五十圓迄	四角五分
二百圓迄	五角五分
二百五十圓迄	六角五分
二百五十圓を超ゆるもの	七角五分

2・電信爲替

甲、日本國內地、臺灣、樺太及南洋群島に在る郵局との間に取組むもの

國幣二十圓迄	七角
同五十圓迄	一圓
同百圓迄	一圓三角
同百五十圓迄	一圓六角
同二百圓迄	一圓九角
同二百五十圓迄	二圓二角
同三百圓迄	二圓五角
同三百五十圓迄	二圓八角
同四百圓迄	三圓一角
同四百五十圓迄	三圓四角
同四百五十圓を超ゆるもの	三圓七角

乙、關東州（南滿洲鐵道附屬地を含む）及朝鮮に在る郵局との間に取組むもの

國幣二十圓迄	五角
同五十圓迄	七角
同百圓迄	九角
同百五十圓迄	一圓一角
同二百圓迄	一圓三角
同二百五十圓迄	一圓五角
同三百圓迄	一圓七角
同三百五十圓迄	一圓九角
同四百圓迄	二圓一角
同四百五十圓迄	二圓三角
同四百五十圓を超ゆるもの	二圓五角

3、小爲替

國幣一圓迄	三分
同五圓迄	五分
同十圓迄	七分
同十五圓迄	一角
同十五圓を超ゆるもの	一角三分

一、爲替の轉送

滿日爲替の受取人その宿所を本邦又は日本國と爲替の交換を保持する第三國に變更したる爲當該爲替の轉送を請求せんとするときは差出人の宿所氏名、受取人の新舊宿所及氏名を記載したる轉送請求書に當該爲替證書を添へ之を拂渡郵局に差出すべし

樂土を慕つて ブ市滿人陸續歸國 一日平均五百名

【ハルビン國通】昨年來の黑河地方の經濟界の活況と治安確立を聞き歸國を希望するに至つたブラゴエ附近のゼーヤ金鑛に働く滿人勞働者は旅券査證料の高價なる事、契約せる勞働年限などに拘束されて歸國出來ない狀態であつたが最近嚴寒に入り河川の結氷すると共に對岸より續々歸國を開始し、これ等歸國者は每日平均五十名を下らない有樣である

尙歸國希望者は滿洲國の安樂を傳へ聞き益々增加の兆がある

危い泥醉漢！ 拳銃を發砲

吉林鐵路局警務段警士小田靜雄（二四）假名＝は十二日午前一時頃東一條通カフエー赤玉前で朝日タクシーに乘車した際何を思つたか所持のブローニング拳銃を取出し發砲し自動車の窓硝子を破壞した屆出に接し新京署から係員が急行本署に引致取調べると同夜市內のカフエーを飲み步き泥醉し何氣なく發砲したものである、同署では鐵軍說論し身柄を釋放した

滿人ボーイ 同宿人を荒す

十一日午後八時ごろ花園町三丁目三〇ノ一井藤氏方ボーイ朱鴻賓（四〇）は家人の不在中を奇貨として同宿中の三浦金治氏の柳行李から現金百圓を拔き取り逃走した

新京公學校 あす入學試驗

新京公學校では今春入學希望者の入學志願者受附中であつたが、締切りのきのふで四百五十名であつたがけさになつて二十餘名あり、本日正午現在受附數は四百七十三名、なほ今明日になつて屆出るものが多數あるので五百名突破するらしい、入學試驗は明十三日午前八時から行はれる

北支訪問の 永田美那子女史　舊年末から皇亞細亞運動の準備に奔走して歸京した永田女史の殷汝耕氏訪問の記念撮影（右より永田、殷、同夫人）

軍政部の耐寒行軍　今朝六時忠靈塔前より十キロの耐寒行軍を擧行した軍政部最高顧問以下日系職員の一行

舊正を目前に控へ 關係者ら總動員

明十三日から同情週間に 市公署大童で宣傳

舊正もいよ／＼目前に迫つたので、新京特別市公署ではこの歲の瀨に直面して飢えと寒さに泣く哀れな窮民を救ふべく、明十三日から十八日まで同情週間を實施することになつたが、同週間では一萬五千袋の同情袋を用意し、隣保委員を中心に、各社會事業關係者總動員で專らその局に當り保長、街長、牌長以上の市民にこれを配布して一般市民の心からの同情により救濟資金の募集に努めやうといふにある、なほ右同情袋は市公署行政科、各警察署、市商會、各社會事業團體その他隣保委員などの手許で受付けることになつてゐるが、市公署ではこの擧を最も效果あらしめるべく、ポスター、ビラなどによつて目下大童に宣傳これ努めてゐる

精養軒で 猪肉のサービス

朝刊所報＝大猪六頭の獲物を得て凱旋した新京獵天狗の一人精養軒の藤井甚作氏は今回の猛獸狩を記念のため今日から來店のお客樣に殘らず猪肉の御馳走をする事になつたと

×××××××××××

國際無線電信電話 新春更に大飛躍

十五日には支那と通話開始

【東京國通】驚異的飛躍を遂げてゐる我日本の國際無線電信電話は新春と共に一段の大擴張をすることとなつた、先づ無線電信は昭和十五年迄五ケ年に廿五回線の新設計畫を樹て每年五回線を開始する、右計畫完成後は現在世界各國との間にある廿五回線と合せて五十回線となるので遞信省では早くも東京中央電信局の增築を行つたが更に大阪中央電信局を擴張する外日本無線會社をして小山、福岡の各送信所を整備擴張する事に決した本年中に開始される國はコロンビア、チリー、ベルギー、スエーデン等である、又國際電話の方は現在直通國はヒリツピン、アメリカ、イギリス、ドイツの四ケ國であるがこれ又次々に直通連絡が始まり先づ來る十五日には多年懸案となつてゐた支那と話が交されるやうになり、次でフランス、シャム、佛領印度支那、イタリー、カナダ等と直通連絡が開始される段取りである、尙我商品が進出してゐる南阿聯邦や南米各國とも本年中には通話を開始すべく遞信省は目下各國と交涉中である

×××××××××××

上りあじあ 二時間延着す

原因は三果樹で脫線、不則編成

十一日午後十一時二十分ごろ三果樹驛で十時半ハルビン到着のあじあを車庫に入庫の際機關車の次位にある手荷物車並びに三等客車二號車の二輛が脫線した、そのため十二日のハルビン發大連發上りあじあはハルビン、奉天間は手荷物車、三等二號車の二輛は連結せず三等車（三號）食堂車二等車、一等展望車の四輛編成のまゝで運轉して奉天から普通編成となる、なほ新京には定時より約一時間二十分遲れて午後三時到着した、あじあの不則編成運行はあじあ運行以來始めてのことで今年になつて初事故一時間以上の延着も珍らしい出來ごとであつた、なほ脫線車輛の引揚げ作業に終夜努めたが今朝になつても復舊しなかつた

"冬の保健に この際御注意"

明日から戶外週間

地方事務所主催の戶外週間はいよ／＼明十三日から大々的に開始されることになつたが第一日の十三日は滿鐵新京保健所羽生博士の講話をラヂオ放送し、最終日の十八日には西公園で寶探し、スケート大會など催すなど景氣をそへるはずで、同週間中は市民擧つて戶外に出で、家屋は出來る限り窓ガラスを開放して新鮮な空氣とかへるなど冬の保健にこの際充分の注意を促すことになつてゐる

四年制になる 滿鐵經營の女學校

＝昨日の重役會で決定＝

【大連國通】滿鐵經營の女學校は五年制は新京二、奉天二、安東一の五校で四年制度は撫順一、鞍山一であるが本年四月二年に進級するもの（昭和十年入學者）より一律に四ケ年制にすべく十一日の重役會で決定した、但し補習科は依然存續する

圖佳線列車の時間變更

【吉林國通】圖佳線列車は對匪賊その他の事情により一月十五日より當分の間左の通り變更されることとなつた

第二一七列車圖們發十二時鹿道着十六時卅六分、同發十六時五十七分、牡丹江着二十時三十八分（從來より三十七分、短縮）尙ほ第二一八列車は石硯、大荒溝間が變更された

制限品引取 第一日の狀況

既報の新京商店協會對滿洲國官吏消費組合の制限品引取問題は七日急轉直下に引取交涉成立し、八日の再打合せで具體的な協議も圓滿解決した引取交涉の第一日の品目は運動具並靴鞄等の皮革類で其の金額は約二千八百餘圓に上つた、豫定金額に差異を生じたのは現下の需給關係に因るものである、右引取は何等故障なく順調に行はれた尙引き續き十三日より廿日迄に全部の引取を終了する豫定

水間工務所員 一千圓を拐帶逃走

永樂町三丁目水間工務所元店員鈴木武（二七）は去る十日午後七時頃かねてから知合である露月町一丁目大森洋行に行き水間工務所の名をかたり建築用の煉瓦を購入したが主人が不在で金が無く支拂が出來ないのだが主人が歸宅するまで一千圓を借して吳れと賴み込んだので同洋行主人森氏は同人の言を信じ現金一千圓を借した後水間工務所に前記事情を話すと全くの僞であることが判明し十二日新京署に屆け出で同署で犯人搜査中である

人絹密輸團と武裝保安隊衝突す

＝日本人六名重輕傷＝

【山海關國通】十一日冀東自治政府臨楡縣海原に於て人絹密輸團と之を沒收せんとする武裝保安隊と衝突、日本人六名重輕傷者を出した、負傷者は直ちに秦皇島梅津病院に收容したが中二名は重傷にして生命も氣遣はれてゐる、因みに密輸入に對しては冀東政府成立以來對策を考慮されてゐたもので、一月八日附にて一月十日より取締るべく佈告文を發すると共に秦皇島以西昌黎に至る間に保安隊一個大隊を監視班、遊動班、海上監視班の三班に編成して取締りに當つてゐたものである

春場所 四日目取組

星甲	常陽山
綾若	大刀若
照錦	天城山
五つ島	大浪
中入	
射水川	九州山
三熊山	桂川
太八洲	綾錦
錦華山	金湊
楯甲	玉の海
防長山	筑波嶺
伊達の花	土洲山
富山	和歌島
綾川	松前山
幡瀨川	大邱山
駒の里	磐石
瓊の浦	海光山
巴潟	綾昇
高登	出羽の花
新海	大潮
鏡岩	双葉山
出羽湊	男女ノ川
淸水川	笠置山
旭川	玉錦
武藏山	番神山

生田長江氏逝去

【東京國通】ニイチェの紹介者として知られ我國文壇評論界に多くの貢獻をなした文藝評論家生田長江氏は胃潰瘍から氣管支炎を併發し十一日午前零時十分澁谷區代々木の自邸で逝去した、享年五十五

太田醫師歸院

常盤町一丁目小兒科醫師太田友安氏は去る二日以來內地へ歸省中のところ十二日歸京早速從

あす（十三日）

△新京高女書初め展覽會 午前九時同校內
△新京公學校入學試驗 午前八時
△戶外デー始まる
△遺骨二十六體南下 午前九時三十分
△新京カフエー組合 午後五時一つ家

今晚の主なる放送番組

▲七・〇〇自作朗讀吉田澤右衛門（東京）小島政二郎
▲七・二五獨唱（大阪）—大阪桃谷演奏所より中繼—有馬大五郎
▲七・五〇浪花節滿洲事變九月十八日（福岡）桃中軒如雲

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴
日の出 午前七時十二分
日の入 午後四時二十三分
月の出 午後九時十三分
月の入 午前九時六分
けふの氣溫 最高零下十度九 最低零下十八度

ラヂオ　けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十三日（月曜）

◉朝◉

六、三〇　建國體操（滿語）
六、五一　ラヂオ體操（東京）
七、一〇　氣象通報（大連）
七、一五　初等滿語講座（大連）講師 秩父固太郎
七、四〇　初等日語講座（奉天）講師 近藤喜助
八、一〇　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、〇〇　早晨演奏
九、二〇　料理獻立
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　家庭講座　戸外デーの意義に就て　滿鐵保健所長 醫學博士 羽生秀吉
一〇、二五　家庭メモ
一〇、三五　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）

◉晝◉

一〇、五九　時報（東京）
一一、四〇　ニユース（東京引續き新京）
〇、〇一　經濟市況（大連引續き新京）
〇、二〇　晝の演藝（レコード）浪花節 軍國子守唄 東家樂燕
〇、四〇　建國體操（滿語）
一、〇〇　白天演藝（哈爾濱）狀元譜 淸唱　唱 于恒濱　胡琴 王本芝　月琴 崔題田　鼓 陳慶元
一、二〇　ニユース（滿語）
一、三〇　成人講座（滿語）說道德（二）（哈爾濱）濱江道德總分會々長 朱萬選
一、五〇　下午演奏（大連）
二、〇〇　經濟市況 引續き 日用品値段（滿語）
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニユース（東京）
三、二〇　相撲實況　春場所大相撲（四日目）＝東京兩國國技館より中繼＝
●備考　左の放送時間には中斷す
三、三〇　經濟市況（大連引續き新京）
五、〇〇　子供の時間（哈爾濱）
一、ヴアイオリン・チタラ合奏　ヴアイオリン アンタール　チタラ フオルコフ
（イ）「行進曲」國旗の下　（ロ）ドイツボルカ　（ハ）ダニユブ河の漣
二、アツコーデイオン獨奏　ラムシュ　ロシヤ民謠　（イ）輝ける月　（ロ）入場
五、二〇　コドモの新聞（東京）關屋五十二

◉夜◉

五、二五　氣象通報・番組豫告
六、〇〇　ニユース（東京、今晩の番組・官廳公示）
六、二〇　政府公報（滿語）
六、三〇　國民の時間　滿洲國警察官の現況に就て　民政部警務司長 長尾吉五郎
七、〇〇　琵琶　船辨慶　藤旭鷹
七、三〇　管絃樂（東京）「近代現代の音樂第一回」新交響樂團　指揮 齋藤秀雄　解說 太田太郎
八、〇〇　長唄（東京）幻浦島
八、三〇　時報・ニユース（東京）
引續き　ニユース
八、四五　ニユース・經濟市況　氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇　舊劇（哈爾濱）過關見娘　唱 李俊峰 朱維本 李月讀 李彦勝 夏文奎　場面 外五名
一〇、〇〇　北滿の時間（露語）（哈爾濱）

民族的要素を盛つた　バルトークの舞踊組曲

近代現代の音樂……第一回　新交響樂團演奏

〔後七・三〇 東京より〕

指揮 齋藤秀雄　解說 太田太郎

ベラ・バルトークは一八八一年ハンガリーのナギスセントミクルスに生れた。彼はその音樂的教養を最初母から受け父からは（父は彼の未だ若い時無くなつた）音樂に對する熾烈な熱意の影響をうけた。九歳の時彼はすでにピアノのための小曲をいくつか書き翌年は早くも作曲及びピアニストとして公衆の前に立つたプレスブルグでは彼ははじめてオペラとオーケストラの知識を得た、その中彼は親しい友であつたドナーニの勸めによつて、ブダペストの音樂學校へ入學したが、彼の目醒ましいピアノの技巧は忽ち彼を有名たらしめた。此處での彼の藝術的な發展は、先づワグナーの樂劇に負ふところ最も多く、又リストやリヒアルトシュトラウスの交響樂詩に、教へられる所があつた此の時代から彼の名を最も揚げるに役立つた國民音樂に、烈しい愛好を注ぎはじめてゐた。此の時代の作品には、ヴアイオリン、ソナタ、ピアノ五重奏ピアノとオーケストラのためのラプソデイの他に交響樂詩『コシュッス』がある。かうして彼のハンガリア民族音樂の研究によつて、彼は古い民謠に異常な興味を注いだ、彼はハンガリア、ルーマニア、スロヴアキア等の農民の歌に、その獨自的な音樂的要素を見出し、後にはアフリカに於けるアラビア音樂の有様についても調査を進め、その結果は實に一萬曲を超ゆる民謠の蒐集となつた。その中約千種は出版されてゐる。一方かうした研究を利用して、バルトークは彼の作品に形式にも表現にも、凡ゆる民族的要素をとり入れた。

原始的な從來の長調短調の習慣を超越した旋律、野蠻な荒々しいリズム、ユニークつ和聲、複雜なポリフオニーの試み等々、バルトークが一九〇七年以降に書いたものはすべてかうした新しい、獨自的な手法をもつたもので、絃樂四重奏ピアノ曲、管絃樂曲一幕のオペラ「青鬚公爵の城」舞踊劇「森の皇子」パントマイム「ソグリン」等がある一九〇七年には彼はブダペスト音樂學校のピアノ科教授に推された。

この「舞踊組曲」は一九二三年の多に行はれたブダペスト市の五十年祭（ブダペストは元來ブダとペストの二に分れてゐたのが結合した）のために、同年夏北ハンガリイのラドヴアニイで書き上げられな「舞踊組曲」は五つの異つた舞踊のリズムに分れ各はリトネルロ（前の部分につゞく間奏ですぐ引つゞいて次の曲に移る形式）で結び合はされ終曲がついてゐて一つの交響樂的スタイルをなしてゐる

（一）モデラート　四分の二拍子で、劈頭に現れる動機は廣潤な感じを與へる速いテムポと遲いテムポが十回急速に保償してゐる間にバスーンの動機は次第に發展してホルンとクラリネットに移される。これは忽ち上昇し忽ち下降するその終りに近づくにつれイングリッシュ、ホーンの旋律が單調にはじまり、コルレニヨ「弓で絃を打つ奏法」又はピッチカートで伴奏する絃を背景に浮び上るそのさ中に木管の旋律が湧き上りクライマックスは金管が堂々と入るが、急にピアニスシモになる。最初の動機が今度はテユーバ・トロムボン・ミスーンで繰返へされ、靜かに消える。リトネルロ（反奏）はヴアイオリンに先行されてクラリネットが物靜かに浮ぶが、すぐに

（二）アレグロ・モルトとなる。絃の動機は力強く繰返へされ、恰も野蠻な踊りの如くに狂ふ、リトネルロはクラリネットに導かれて弱音器をつけた絃が奏する

（三）アレグロ・フイブアチエ　愛らしい舞曲、均齊的な四小節のリズムが低音の長いオルゲルプンクトと、絃のシンコープで伴奏される。三度曲は高調してクライマックスに入る。中間部は自由なリズムで構成され、結尾は最初リタルダンドから急に最急速に變る

（四）モルト・トランクキロ　ハープとピアノを伴つた絃の面紗を思はせる和聲につゝまれて木管がメランコリックな、田園的な旋律を奏する

（五）コモード　重いステップを思はせる動機が歇はれ、四度の和絃の伴奏で次第に高調するトラムプットは四度の連續であり、然も四度の重複である

（六）終曲・アレグロ　ハムマーを打つ如くに繰返へされる音符は、やはり四度を伴つて急速にトロムボーンの動機を爆發する絃は鞭で空を切る如き效果を出す、クラリネットの動機はこゝに繰返へされリトネルロは色々の獨奏樂器が交互に出現してリズムの强調の中に終る

杵屋佐吉作曲の　長唄「幻浦島」

▽後八時東京より

木村富子作詞

唄 杵屋勝五郎　唄 坂田仙三郎　唄 杵屋佐五郎　低音唄 杵屋佐近
三味線 杵屋佐吉　同 杵屋吉昭　同 杵屋佐之助　低音絃 杵屋佐武郎　同 杵屋佐四郎　上調子 海屋竹次　笛 福原百之助　小鼓 柏伊三吉　同 梅屋左十郎　大鼓 梅屋金太郎　太鼓

杵屋勝五郎さん

杵屋佐吉さん

「來いとおしやらば七里の灘も合帆かけて浪まくら「水や空空や水なるわだつみの名も澄の江に秋晴れてあさる片帆の影いくつ いさご染むる蜒の子が海老遣らうえんび遣ろたなごや鱚長なじよにせゝらぬもう餌上ぐるぞはやもつゞけやどんぼもつゞけ腹を立ちよなら熊手ではらへ唄も西國訛り節「絡る千鳥のむら／＼ぱつと立つ浪分けてはるけくも汐馴れ衣戀ゆえに「なん／＼七代も夢うつゝ盡きぬ契のうしろ髮結ふも久しかぞいろにこがれ／＼て故郷へ腰巻嚢や竹の杖（浦島）のう／＼童たち浦島の尉が宿はいづれてたべ（子供）何んじやそんな家は知らぬ／＼（浦島）なに知らぬとは「三とせ前まで澄の江に漁りなせる海女が長浦島が子としらざるや（若者）三年どころが五年前にも七年前にもついに見た事も無いこなた（浦島）龍の都に三年越し月日を重ね故郷へ今日また歸りこしものを（若者）何ぢや龍の都といへば海のそこから此所に歸つて來たとは（子供）おほかたこれは氣狂ひてあら氣狂ひぢや／＼「甑長渚のみるぶさ小石砂打ちかけて囃すにぞ（老婆）まあ／＼待つしやれ今漸ふ思ひ出したその浦島の事は此の婆が子供の時分いつち年寄りの物知りから度々聞いた昔話其浦島といふのは今から凡そ三百年も前の世の人でござるわいの（浦島）やゝ三百年も昔の事とや（子供）その浦島ぢやといふならば矢張りこれは氣狂ひぢや「實にもそうよの海の底からわいて出た爺さまされば お顏に波寄つて召すは海藻ぶさ白髮はもづく海老は釣らいで子を釣りに餌も持たいで子を釣りにわあい／＼あつはつはわあい／＼おつほつほ「手拍子打てば打つ浪に松風の音も颯々とみな散り散りに「問ひたきこととも今は早呼べど答もなき魂の世々をへだてしかぞいろに見えんよすがあらし吹く松の雫がはら／＼とかゝる果敢なき有樣を夢かと見れど夢ならぬ我身の上のあさましや（浦島）さては人の世の束の間にいく百年を過ぎぬるよ「沖のかもめに潮時問へばわたしや立つ鳥波に問へ「希望の光いま消へて寄るべ渚にたゞ一人憂き人の世を浦島が血汁も凍り力失せあきれ果てたる折柄に「忽ち金光四方を照らし七寶七重の空殿莊嚴微妙の渡殿より三重の樓門琅玕の臺まばゆく目のあたりあれ龍宮は現れたり「實にや比類は浪の底深き契りをむすぶなる天の甘や日日の盃とりどりめぐる高殿に「沖で釣すりやいとし女浪が糸にもつれてもつれて招ぐ引かば靡こやれなびき申そと思や惡性でつん逃げた「船が物言ふた占屋のかげで二八女郎なら乘しよとゆたエ、しよんがえ「舞樂の聲々滿つ潮の底に尊くたゝえたる天の靈水眞清水を吸まんと立ちよる浦島が影をうつせば瞬間に洞天仙境の夢さめて浮世の磯にかへる浪「かへれば七代八千尋をへだつる宮はまぼろしと消へて跡なき花衣も今は朽葉の袖さむく誰を杖とやつくも髮おどろの髯の白々と月もはや出汐となりて澄の江に榮へ久しき松もろとも永久に老ひゆく浦島と後の世語とや殘るらん

一月十三日 月曜 甲午 赤口 執 心宿 舊十二月十九日

●一白の人 之より山路に掛るが如し歩調正しく急ぐな丁と庚と辛が吉
●二黒の人 事業意の如く行はれず煩悶甚しかるべき日庚と壬と癸が吉
●三碧の人 運勢は平調なれど移り氣多きは挫折を生ず乙と丁と辛が吉
●四緑の人 信用を落さゞる様眞面目なれば平康を保つ丁と庚と辛が吉
●五黄の人 力任せに事を企つれば福徳を失ふことあり庚ろ辛と癸が吉
●六白の人 望みは達し難く危地を出づると骨折ある日甲と丁と庚が吉
●七赤の人 陣容次第に亂れて壊滅に至らんとする凶日乙と庚と辛が吉
●八白の人 意氣更に萎縮を加へ諸事進み難し奮起せよ卯と庚と癸が吉
●九紫の人 氣運盛にして成功すれども甘言には乘るな乙と丁と癸が吉

居住消息

轉居

◆黒田正雄氏(東京府)八島通り九番地へ
◆遠藤喜明氏(福島縣)日本橋通り十八番地へ
◆布野作治氏(島根縣)奉天から吉野町一丁目二十五番地へ
◆平田秀三氏 祝町から蓬莱町一丁目十七番地ノ二へ
◆宮永政幸氏 祝町から千鳥町二丁目翠光閣十六號へ
◆大谷庄太郎氏 花園町から山吹町興安寮へ

出生

◆横山茂雄氏(錦町二丁目一番地)長男剛三さん二日出生
◆高根一四氏(羽衣町二丁目九番地ノ二)次男康二さん一日出生

死亡

◆村尾友吉氏(吉野町六丁目三番地)三男正雄さん九日午前七時三十九分死亡

廣告

古賀 辯護士 正七位 前判事 法律事務所 日本橋通新京百貨店裏通 電話(3)二一四七番

名物 でっちあ生がり特價デー

11日 まぐろにぎり 三十錢 巻寿司一本 三十錢
12日 天ぷら定食 吸物付 六十錢
13日 鯛茶漬 一人前 五十錢
14日 親子丼 一人前 廿五錢
15日 でっち定食 四品付 五十錢

ダイヤ街 電話(三)三九五四・六一四一番

舊年末年始 休業廣告

例年の通り舊年末年始に際し左の通り休業致しますから御多忙の爲御註文忘れや配達不能に依り御迷惑のなき樣に前以て御註文の上御準備下さいます樣に呉々れも御願ひ申上ます

御注意！注文受付二十一日迄

運搬休業日
一月二十三日(舊十二月二十九日)午後休業
〃 二十四日(舊一月一日)全休
〃 二十五日(〃 二日) 〃
〃 二十六日(〃 三日) 〃
元宵祭に付
二月六日(舊一月十四日)午後休業
〃 七日(〃 十五日)全休
〃 八日(〃 十六日)午後休業

滿鐵指定販賣店
松茂洋行 電話三、二〇四二・三、二五六二
加藤洋行 〃 三、五三〇三八二
裕新公司 〃 二、二三一三
泰山行 〃 三、二一五六

滿鐵石炭指定販賣店
泰利號 電話三、三〇一六六九・三、三一六九
大昌煤局 〃 三、二五三九
仁和洋行 〃 三、二〇四九・三、二五八二
新泰洋行 〃 三、二二九七

日日案内

賣買

讓地 新發屯好住宅地 バス至便昌平街一〇一 福永 電(2)一七七八番

讓店 飲食店目抜ノ場所 内地ニ歸國ニ付至急格安ニ讓リ渡シタシ 御相談ノ御方へ 電話二一六七一へ

電話と金融

電話 賣買 曙町四ノ一 協坂ビル 電話商會 電(3)六七〇〇

電話專門 公益社 賣買、金融秘密嚴守…電話簿名義其ノ儘仲介謝絶 新京百貨店二階 電三一三三〇七

雜件

邦文タイピスト養成 午前、午後、夜間 朝日通日本タイプライター會社

高級英語會話 個人教授出張も可 當方英國人(倫敦大學、巴里大學出身) ジオールジ・パオール 新京曙町大同旅社 電話三一六二四九番

貸家と貸間

貸家 朝日通領事館正門前事務所向 電話3六九五八番 平山

貸家 平家建八、六疊、四半、二疊二 二階六疊風呂水便 場所 新京芙蓉町二丁目 電(三)四七五〇番へ

被雇度

人を雇はれるなら本會へ 自彊會本部(平井) 東三馬路無線電臺下 電二一一〇八五 失業路頭に迷うものは本會へ男女を問はず

金融

金融 新京三笠町一ノ十四 赤玉カフェー西横入 電(3)四九〇二 新興社

金融 入船町三丁目二三(東三條橋詰) 昭和洋行 電話(3)三七〇九番

電話と金融 入船町一ノ九(ダイヤ街隣) 荻本電話店 番三一六二六七

金融 新京浪速町二ノ一六 (3)六五五〇 福海商事

營業

恩給 利安五年迄立替 大連飛彈町參 石川

世帯道具と電氣の御用は ダイヤ街橋詰 原洋行 電3四七五五番へ

印刷 新京永樂町三丁目廿六 三友社 電3三四三八番

看板は玉江へ 新京キネマ前 電話三一二八二八番

はり・灸 祝町三丁目 朝鮮銀行横 新京鍼灸治療院 電話三一二四六二番

家傳 お灸 中央通り大阪商船横 清水鍼灸院 電話3六七二七番

特別廣告

ほねつぎ 中央通一五(裕泰號)内 末松接骨院 電(三)二三〇三番

トラック運搬 ●請負及貸切 ●引越 煉瓦・砂砕・石セメント其他建築材料一般 大和自動車公司運輸 曙町二丁目八 電(3)六九〇八番

公債債券買入 恩給ト金融 便利秘密速時立替 ボシン商會 新京入舟町二丁目九番地 出張所ハルビン 一面街二〇、二九

御座敷が出來ました
御宴會費 金貳圓以上
すき焼(御飯附)金一圓
ちり(〃)金一圓五十錢
寄鍋(〃)金二圓
其他鍋物一式並に和洋食、豚まんぢゆう
出前迅速
吉野食堂 店主 丸山義一郎 吉野町一丁目六 電話三一六八二四番

喫茶譲店 市營アパート一二八號 目下盛業中御希望ノ方ハ七馬路 大新京飲食店組合事務所 電話(2)二五九六番へ

賣家
一、場所 市内商店街目貫きの場所にして店舗向一ヶ所 外店舗或ひは住宅向一ヶ所
右至急格安に讓り度し御希望の方は左記に御來談を乞ふ
市内吉野町一丁目二十番地 管理人 清水敏夫 電話三一三〇三七番

長春座 電話三一二三四番
十二日封切 四日間
海内無双 ぎつちよの秋太郎
彼女は嫌ひと云ひました

豊楽劇場
十一日封切
都會の怪異七時〇三分 P.C.L トーキー 中野英治・千葉早智子主演 木村荘十二監督 牧逸馬絶筆
夕暮れの歌 英國ゴーモン・ブリティッシュ超特作
三回興行入替なし 入場料 階上一、〇〇 階下〇、八〇 終演お歸りのバス無料サービス

帝都キネマ 階下一圓
十一日封切 五日間
暁の麗人 タムタム姫 新興キネマ東京撮影所 落成記念超特作映畫 ジョセフィン・ベーカー主演
右門捕物帖 花嫁地獄變 嵐寛壽郎主演

新京キネマ 電話二〇六八番
十一日封切 三日間
春の調べ
夢は坊やの枕もと 軍國子守唄

移轉廣告
入船町在住中は御愛顧に預りまして厚く御禮申上げます此度都合により左記に移轉致しました相變らず御利用御用命下さいませ
産婆 田島フジ 興安大路四〇九號(水道タンクソバ) 電話(二)二八五二

在新京當局所有電話ヲ左記ニ依リ讓渡ス御希望ノ方ハ申込相成リ度

左記
一、讓渡電話番號

三、〇五四	三、四六二	二、七四四
二、二八六	二、九七七	二、五八三
二、四六一	二、六三八	二、一八四
二、四五八	二、六二五	二、六四六
三、〇五八	二、七一五	三、三六七

以上二十個

一、讓渡方法
イ、競爭入札とし最高入札者より順次落札者を決定し順次希望番號を選定せしむるものとす
ロ、入札者は保證金として一口に付き金一百圓を納入するものとす
ハ、讓渡代金は落札決定と同時に納入することとし納入後直に名義變更其他の手續きを爲す
ニ、移轉料及名義變更料其他費用は總て讓受人の負擔とす
ホ、電話通話料は名義變更手續終了日迄當局負擔とす但し月の中途に在る場合は日割計算とす
ヘ、讓渡代價が當局豫定代價に達せざる時は讓渡せざることあり
ト、讓渡に關する事務は東新京用度科倉庫內に於て取扱ふ(電話三、八一五ノ二三〇)
チ、入札月日康德三年一月十六日午前十一時即時開札
リ、讓渡に關する疑議は當局當事者の解釋に依る

吉林鐵路局

室料値下
洋室家具付、獨身及家族向食堂、煖房、風呂其他設備完
新都ビル 新京梅ヶ枝町三丁目六番地 電話(3)三四六九八〇二六

愈々十二日より開店
丙子の新年を迎へて南新京唯一の娯樂場として
南帝都麻雀クラブが生れました
何卒皆樣方の倶樂部として永久に御利用下さい
倘開店御披露の意味で左記期間中麻雀大會を開催し最高點者より等級を定めて賞品を進呈致します

明るいルームに 行届いたサービス
御婦人の接待係を募集す

披露大會
一、期間 一月十二日(日曜日)より三日間 粗品進呈
一、競技方法 純內地式ルールに依る高點法
一、景品 一等より五等まで輸入組合商品券外參滿賞
一、場所 南新京慈光路滿日會館隣り
追て準備の都合もありますので開會前日までにハガキ又は電話で御申込み下さい

南新京慈光路滿日會館隣
南帝都麻雀倶樂部 (慈光路バス停留所下車左入ル) 電話二一三八二四番

○廣告の御用命は電話3三三〇〇番へ○

三六年最新荷入荷
RADIO
ラヂオ 樂しいお正月！
御家庭の團欒に世界のニュースも居ながら聽けるラヂオを御奬め致します
(ナショナル超小型) ¥25・00ヨリ (ラヂオ電氣蓄音機 一二〇圓ヨリ各種)
(豊間東京放送完全に聽取出來ます) 各種ヨリ ¥230・00
一ヶ年間責任保證付 月賦販賣も致します
各種新型豐富に取揃えてあります 是非一度御來店下さい
クロスレー會社特約店 H・C・Aビクター會社 ナショナル代理店
東京無線新京支店 新京祝町二丁目角 電話(3)四九三八二九〇番

大阪商船出帆
門司、神戸(大阪)行
志あとる丸 一月十四日
扶桑丸 一月十五日
うらる丸 一月十七日
熱河丸 一月十九日
×たこま丸 一月二十日
ばいかる丸 一月廿一日
うすりい丸 一月廿三日
亞米利加丸 一月廿四日
吉林丸 一月廿五日
(午前十時大連出帆)
三角、鹿兒島、沖繩行
貴州丸 一月廿六日後四時
●切符發賣所
滿鐵及國鐵主要各驛並各地ジャパン・ツーリスト・ビューロー案內所
船車連絡往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月
大連より乘船往復切符は復路運賃二割引、通用期間三ヶ月
●專屬荷扱所 國際各地運輸會社支店
大阪商船株式會社 大連支店 電二一一二九 奉天事務所 新京事務所 電三一三三六 哈爾濱事務所

北日本汽船
◉敦賀直航
さいべりや丸(月三回) 毎一ノ日出帆
滿洲丸(月三回) 毎六ノ日出帆
雄基發前九時 淸津發後五時

日本海汽船
◉新潟直航
嘉義丸(月三回) 毎九ノ日出帆
雄基發前九時 淸津發後五時
●國鐵南滿鐵主要驛並ニJ・T・B・ニテ内地指定各驛迄ノ連絡切符發賣